

# 政策評価シート【総括票】

施策の柱 **2-4 高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る**

基本方針 **高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を築くため、介護予防や生きがいづくりを促進するとともに、地域生活支援者や介護保険サービスを充実します。**

担当局(区) **保健福祉局**

評価区分 **C 政策の目的達成に向け順調に成果が現われている**

【評価の理由・説明】

日常生活の支援や地域づくりにおける担い手として、元気な高齢者が幅広い分野で活躍できる仕組みを整え始めたり、あんしんケアセンターが民生委員やケアマネージャー等と顔の見える関係を築いてきたことにより、「介護保険サービス事業所数」「あんしんケアセンターにおける相談受付件数」については、中間目標値を上回り、「この1年間に、地域活動やボランティア活動に参加したことがある」については、中間目標値には届かなかったものの、3年間の取組みの効果により、H23年度実績より高い数値を示している。

「高齢者が、生きがいを持ちいきいきと暮らしている」「介護・支援を必要としない高齢者の割合」「一人暮らしや支援の必要な高齢者が、地域で見守られて安心して暮らすことができる」「ヘルパー事業所や施設など、高齢者の介護を支えるサービスの提供体制が身近に充実している」については、様々な取組みを行っているが、H23年度実績からの微増にとどまっている。

【今後の取組みの方向性】

介護予防と生きがいづくりの促進のため、健康でいきいきと自立した生活を続けられるための地域包括ケアシステムの構築を進め「高齢者が、生きがいを持ちいきいきと暮らしている」実感を向上させるとともに、元気アップ教室など、健康づくりや介護予防に関する取組みを継続・充実していくことにより、「介護・支援を必要としない高齢者の割合」を向上させる。

また、地域生活支援の充実のため、高齢者の増加に伴う日常生活圏域を再設定し、あんしんケアセンターを増設することに加え、職員を増員し、より多く市民が気軽に相談できるよう機能強化を図るとともに、地域見守り活動への支援・認知症サポーター養成などの取組みを継続・充実していくことにより、「一人暮らしや支援の必要な高齢者が、地域で見守られて安心して暮らすことができる」実感を向上させる。

さらに、介護保険サービスの充実のため、「介護保険サービス事業所数」については引き続き情報提供などにより、定期巡回・随時対応型訪問介護看護など地域包括ケアシステムの中心となるサービス事業者の参入を促すほか、特別養護老人ホームの整備の助成や、資格取得費助成の要件緩和を実施して介護人材を確保していくことにより、「ヘルパー事業所や施設など、高齢者の介護を支えるサービスの提供体制が身近に充実している」実感を向上させていく。

評価区分の基準(指標の達成状況の平均点数)  
 A:4.5点以上、B:3.0点以上4.5点未満、C:1.5点以上3.0点未満、D:0点以上1.5点未満、E:0点未満

## 生活実感・行動指標

指標No.	指標名	H23末 現状値	H26末 中間目標値	H29末 中間目標値	H33末 目標値	H26末 現状値	H29末 現状値	H33末 現状値	達成状況	点数
49	高齢者が、生きがいを持ちいきいきと暮らしている	27.1	35.0	43.0	50.0	27.2			△	1
50	この1年間に、地域活動やボランティア活動に参加したことがある	23.8	30.0	35.0	40.0	27.7			○	3
52	一人暮らしや支援の必要な高齢者が、地域で見守られて安心して暮らすことができる	22.9	30.0	37.0	45.0	25.8			△	1
54	ヘルパー事業所や施設など、高齢者の介護を支えるサービスの提供体制が身近に充実している	33.5	40.0	45.0	50.0	34.9			△	1

## 客観指標

指標No.	指標名(単位)	H23末 現状値	H26末 中間目標値	H29末 中間目標値	H33末 目標値	H26末 現状値	H29末 現状値	H33末 現状値	達成状況	点数
51	介護・支援を必要としない高齢者の割合(%)	85.0	86.0	87.0	88.0	85.1			△	1
53	あんしんケアセンターにおける相談受付件数(件)	20,943	33,000	39,000	43,000	33,622			◎	5
55	介護保険サービス事業所数(か所)	1,192	1,400	1,600	1,800	1,435			◎	5

平均点 **2.4**

## 施策別・事業の進捗状況

施策	進捗状況		主な事業の進捗状況(事業を取り巻く社会経済情勢、成果・課題など)
	達成	未達成	
2-4-1	15	4	2025年には、団塊の世代が75歳以上(後期高齢者)になるなか、いきいきプラザ・いきいきセンターについて、必要な改修を行うなど、確実に管理運営した。
2-4-2	9	0	あんしんケアセンターを12か所増設するとともに、職員を増員し、周知活動を積極的に行った。
2-4-3	8	4	今後高齢化が進み、市民の医療や介護需要が進む。しかし、小規模特別養護老人ホームの整備について、整備コストの高騰にも関わらず定員が29人と少ないため事業者の参入が低調となった。